

令和4年度第2回一関地区広域行政組合舞川清掃センター運営委員会会議録

- 1 会議名 令和4年度第2回一関地区広域行政組合舞川清掃センター運営委員会
- 2 開催日時 令和4年11月28日（月）午後6時30分から午後7時23分まで
- 3 開催場所 舞川清掃センター2階会議室
- 4 出席者
 - (1) 委員 佐藤儀幸会長、氏家壽栄副会長、氏家卓夫委員、氏家利明委員
氏家弘委員、吉家寅男委員、千葉重夫委員、吉家東男委員
菅原甲一委員、石川誠委員、熊谷秀雄委員、菅原勝亮委員
 - (2) 事務局 佐藤正幸事務局長、菅原彰事務局次長兼一関清掃センター所長、
佐々木徹一関清掃センター施設第1係長、千葉聖也技師

5 議 事

- (1) 舞川清掃センターに一時保管している指定廃棄物の最終処分について
- (2) 舞川清掃センター住民健康診断について
- (3) 不燃残渣の埋立状況について
- (4) その他

6 公開、非公開の別 公開

7 傍聴者 なし

8 あいさつ（事務局長）

本日はお忙しいところお集まりいただき感謝申し上げます。また、日頃より当組合の管理運営については、多大なるご理解とご協力を賜り厚く感謝を申し上げます。

本日の運営委員会は、議事の内容について説明するので、率直なご質問やご意見をお願いしたい。

9 協議内容

- (1) 舞川清掃センターに一時保管している指定廃棄物の最終処分について
(事務局が会議資料により説明を行った。)

(質疑応答)

委員 2ページの比較写真は、同じ画角で撮ったものはないのか。

事務局 同じ場所で撮っておらず申し訳ない。

委員 ベントナイトシートの放射能濃度はどれくらいか。

事務局 現在も8,000Bq/kgを超える濃度であり、引き続き一時保管を継続させていただきたい。

委員 自然に減衰するまで待つのか。

事務局 国でベントナイトシートのサンプリングを行い、調査段階である。

委員 濃度が低くなるまでの一時保管になるのか。

事務局 舞川清掃センターの廃止に近いということは国も承知しているため、廃止までにはどうにかしなければならないということで、サンプリングしたベントナイトシートを調査しているところである。

(2) 舞川清掃センター住民健康診断について

(事務局が会議資料により説明を行った。)

(質疑応答)

委員 受診者の受診日は組合で調整するのか。

事務局 受診希望日は選べるようになっているが、どちらかに偏った場合は組合で調整させていただく。

委員 調整の際の連絡は区長で行うのか。それとも組合で行うのか。

事務局 組合から受診者に連絡する。

(3) 不燃残渣の埋立状況について

(事務局が会議資料により説明を行った。)

(質疑応答)

委員 舞川清掃センターの埋立てはあと何年くらいか。

事務局 これまでは令和8年度中に埋立てが完了すると予想しておったが、ごみの減量化や焼却灰のセメント原料化を行い、埋立てる量をできるだけ減らしている状況であるため、1年もしくは2年くらいは延びる予測である。

委員 廃棄物の嵩が増えた際の、土砂崩れ等の対策は講じられているのか。

事務局 施設建設時に廃棄物の崩れを防止するための、コンクリート擁壁が設けられている。また、廃棄物の嵩が高くなった段階で土堰堤工事を行うこととしている。

委員 既存の土堰堤は更に嵩上げされるのか。

事務局 既存の土堰堤はあの高さで埋立てが完了となるため、更に嵩上げは行わない。埋立地の中心あたりに第2期の堰堤工事を造設する。

委員 第2期堰堤工事はどのあたりに施工されるか。

事務局 8ページの図面でみるとグレー色に着色されているあたりに施工予定である。

委員 堰堤を土で作るのはどうしてか。土は雨で流れやすい印象があり、コンクリートの方がよいと思われる。

事務局 第1期の堰堤も土で造設した実績があり、施工時には土木工事の基準に則って、荷重計算等を行って施工するため安全であると考えている。

委員 想定をしないような雨に対応できるのか心配である。

事務局 埋立地は雨水が浸透しやすくなっているため、埋立地内で長時間滞水しにくくなっている。

委員 空間放射線量測定の立会の際に、堰堤の表面に不燃ごみが露出している部分が見られるため、そういったことのないように管理をお願いしたい。

事務局 施設の状況を調べて対応を検討したい。

委員 埋立管理のチェック方法はどのようになっているのか。

事務局 作業を委託している業者からは、作業報告書を提出してもらっている。

委員 最終的には跡地活用ができるような形に管理をお願いしたい。

委員 新施設説明会等の状況はどのようになっているか。

事務局 組合ではこれまで、新最終処分場についての説明会を進めてきましたが、千厩の方は地元で最終処分場が建設予定であることを知らない方も多く、そういった中で進められるのは困るという話でしたので、あらためて皆さんに知っていただくために説明会を開催して参りました。説明会に参加された方の意見では、市街地や学校から近いため見直しをしてもらえないかという話がありましたが、組合としては、候補地を絞り込む際にどういった条件で絞り込むかを検討し経過を踏んだうえで説明を進めてきたところであり、十分に理解をいただけるというところまではいかなかったというのが現状である。今後については、組合議会へ見直しについての請願が出されておりますので、議会が請願の採否を判断することになり、その結果しだい今後どのように進めていくのか検討することとなる。

(4) その他

委員 最終処分場の草刈が広範囲で行われており、きれいに管理されていて良いと思う。

10 その他

なし

11 担当課 一関清掃センター